

たから 人財

輝く 我が福島町

福島町の浜を担う

リーダー達！

概要（取材する趣旨）

これから福島町の漁業を担う若手漁業者に現在の取組やこれから頑張っていきたいことを取材しました。

るのは、「めかぶ」で、吉岡（本所）の直売会で販売を行っています。

〓活動の課題成果（苦労など）について教えてください〓

直売会を始めた当初は自分たちで作った乾物を販売していましたが、残念ながら人気はいまひとつでした。生の海産物を売るようになってからは上手くいっています。特に「わかめ」と「めかぶ」は大成りだったと青年部では感じています。

新しい漁業方法の確立も課題です。青年部では、エゾバフンウニの海中中間育成をしたいとの声も多く、今後取り組んでいきたいです。

「めかぶ」についても利用方法はまだまだあるので、研修を行って、新しい特産品としての地位を確立していきたいです。

〓団体・個人の活動について紹介をお願いします〓

漁業協同組合青年部は若い漁師が集まって組織している団体で、吉岡地区では、現在9人の部員で活動しています。

主な活動は新しい漁業方法の開発や、福島町で水揚げされる水産物のPRを積極的に行っています。また、いま力を入れている



福島吉岡漁業協同組合
吉岡地区青年部長

新山 祐介さん
（にいやま ゆうすけ）